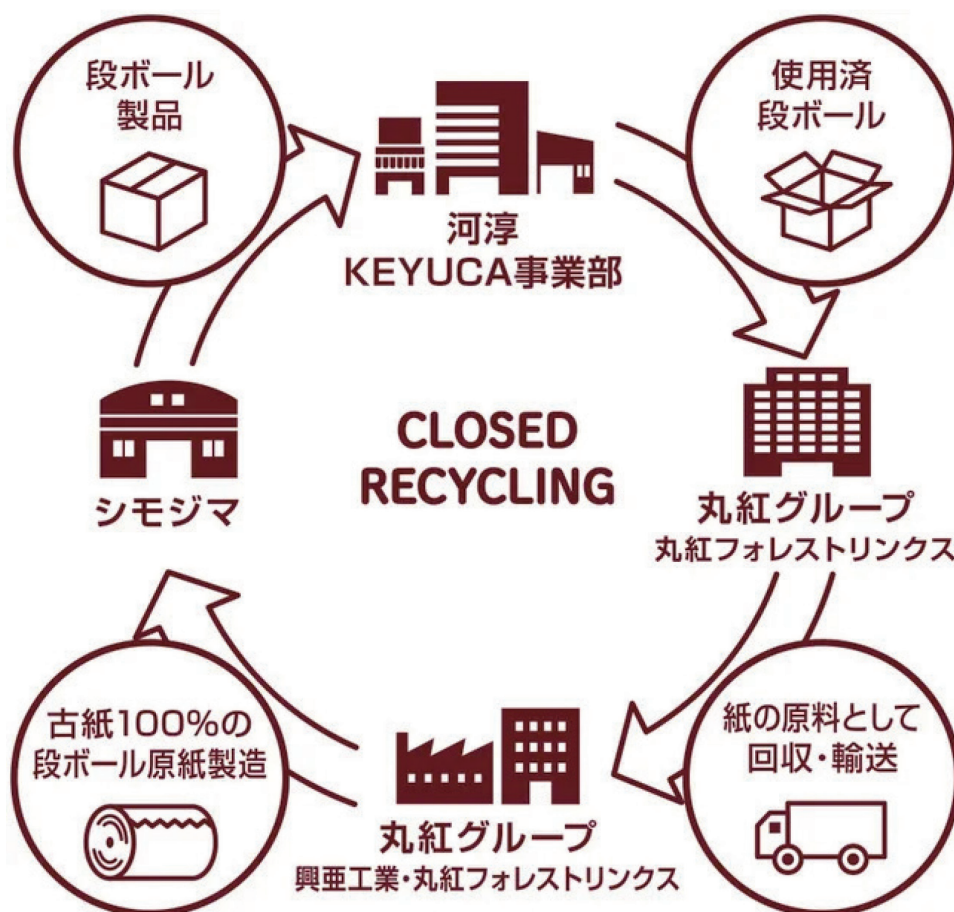


使用済み段ボールのクローズドリサイクルによる梱包用段ボールの提供開始について

丸紅フォレストリンクス株式会社（以下、丸紅フォレストリンクス）、河淳株式会社（以下、河淳）、および株式会社シモジマ（以下、シモジマ）は、河淳が運営しているライフスタイルショップ「KEYUCA（ケユカ）」向けに、使用済み段ボールを回収し再資源化を行うサーキュラーエコノミー（循環型経済）（*1）モデルの提供を開始いたします。



今回の取り組みは、河淳の今市テクニカルセンターで排出された使用済み段ボールの一部をリサイクルした、古紙100%の再生紙を梱包用の段ボールとして使用します。丸紅グループ2社（丸紅フォレストリンクス、興亜工業）は使用済み段ボールの回収から、原料供給、再生紙の生産・供給まで、シモジマは梱包用段ボールの製品化を行っています。この取り組みで生まれた段ボールは、2024年12月初旬ごろより、順次オンラインショップの出荷より提供が開始されます。



物流センターから排出される段ボール



回収された段ボール(一部)



クローズドリサイクル(*2)段ボール

(*1)サーキュラーエコノミー（循環型経済）とは、従来の「使い捨て」型の経済モデルとは異なり、資源を最大限に活用し、廃棄物の発生を最小限化することを目的とした経済モデルです。

(*2)クローズドリサイクルとは、自社で使用済みとなり排出したものを素材(原料)として再利用し、同じ用途の自社製品へ循環させるため、環境負荷が少なく資源を効果的に活用できることです。

植樹・植林への取り組み

ケユカでは、さまざまな環境への取り組みを行っております。

■家具：自然環境や生態系を壊すことなく、限りある資源を未来の世代まで残し、豊かで平和な暮らしが続けられる社会を目指して、バリタダイニングテーブルの売上の一部を植樹などの環境支援に役立てています。

■アパレル：KEYUCAのゼロカーボンTシャツを購入すると、1着購入ごとに10円のドネーション付きで「木と暮らす未来プロジェクト」の植林、育林に役立てられます。

■KEYUCA ECO WEEK：年4回開催し、紙袋コストの一部を東京アート株式会社の「森づくりプロジェクト」の植林活動に役立てています。

KEYUCA ECO WEEKキャンペーン



期間限定の紙袋は、年4回開催(4月・6月・9月・11月)



ケユカはCO₂削減を目的として
植林活動を行っております。

2022年6月よりスタートした、ケユカでのお買い物が「植林活動につながる」キャンペーンは、
今回で10回目の開催となります。

[開催情報]

■第10弾

2024年11月23日(土)～12月1日(日)までケユカ全店舗(エキュート立川店除く)

ブランド概要

KEYUCA (ケユカ) とは

カーテン、家具、キッチン雑貨、食器、バス用品、服飾雑貨などケユカでしか手に入れることができない、オリジナルデザインの商品を、『Simple & Naturalに暮らす。』をテーマに取り扱うライフスタイルショップです。東京都内19店舗を中心に、95店舗以上を展開しています。



お客様にとっての「ちょうど良いをつくる」ブランドとして、ものづくりを通して、日々の暮らしを心地よいものにしていきます。

URL : <https://www.keyuca.com>

Instagram : @keyuca_design

@keyuca_apparel

https://www.instagram.com/keyuca_design/

以上